（一） 昭和32年1月4日 （金曜日） 第2001号　常磐毎日新聞　（昭和31年1月22日 第三種郵便物認可）　夕刊（日曜、祭日 休刊）

常磐毎日

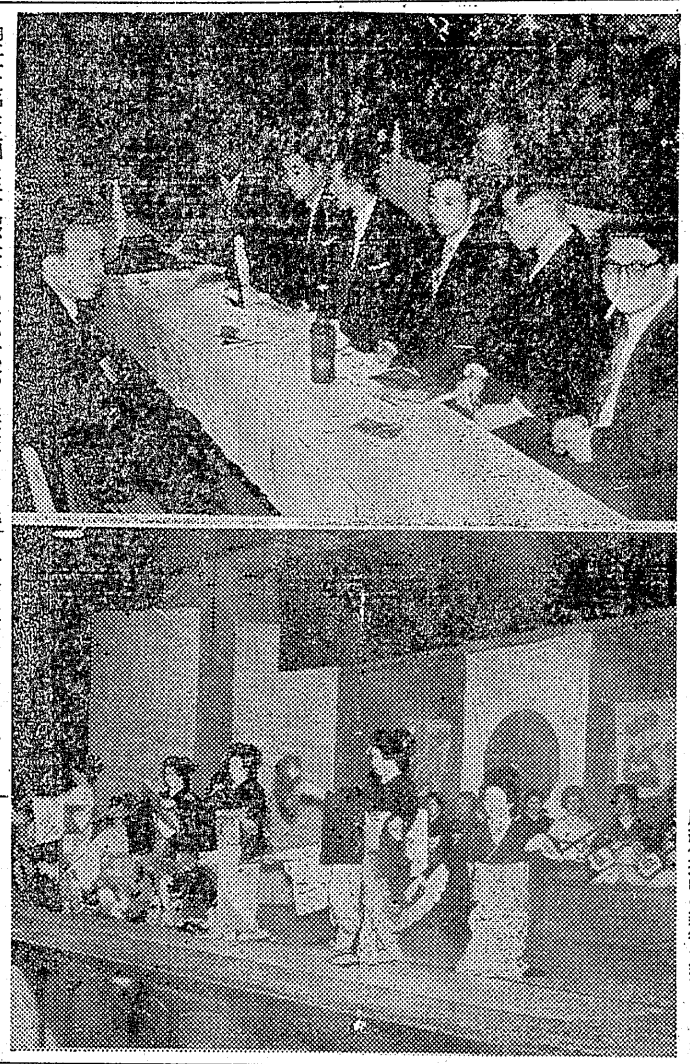
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1210
編集部 1269

婦人科 産科 入室完備
斎藤医院
平市田町 九二

ごった返した正月三日間

商店の売上げ六千万圓

人出戦後最高 映画館は満員お礼



（写真は名刺交換会風景と平芸披露組合連中の新年の舞）

今年の正月三日間は絶好の小春日に恵まれ、平市内は早朝からドソト人の波でごった返した。近来にない石炭ブームの中に迎えたお正月とあつて人の出足もよく市内の各映画館はたちまち満員御礼の札が下がる、また商店でも売らんかなの戦術が功を奏して売上げは良く前年ほどトラの多い年はなく警戒に当つた警員たちも酒の上の喧嘩を整理するのに一苦労したという。

平警の調べによると三日間の人出は延十三万人に達しなかでも二日目の人出は戦後最高であつたとみられている。一方売上げはボーナス景気も手伝つて昨年を上廻る六千五百万円の現金が各商店に転げ込んでいるとみられている。結局文字通り〝メデタイ〟酉年でスタートした昭和三十二年は市民の懐の豊かさが各面にわたり見受けられ、今日四日から活発な活動が行われることになつた。

きょうから御用始め

きょう四日はのんびり寝た正月休みを返上する各官庁の〝御用始め〟だがどこの役所もまだ正月気分がぬけず、今日とあす五日は午前中だけで七日から本当の仕事始めになるが、連日求職者に押しかけられている平職安では六日間の休みを取りもどそうと一足さきに馬力をかけている。

御用始めをした平職安の窓口に詰かけた求職者は普段の新規平均二十五名を上廻る三十名が仕事の相談にきているほか継続者が三十名前後きている、これは日立製作からターレット、フライス、ボール、機械組立、仕上電線工など二百名の求人申込みのほか一般の日雇仕事さらに継続的な常傭の適職を求める人が正月をよそに職さがしに大童になつているため、また一方失業保険金の支給も二、三日分がダブつて支給するので二百数十名が押かけ職員はテンテコ舞いの悲鳴をあげている

三萬円スラる

三日午後五時十分ころ四倉町玉山字林崎農業会田義三郎さん(六〇)は内郷駅待合室でオーバーの内ポケットから現金三万九千円在中の財布をスリ取られたと平鉄道公安室に届出た。

三月二十八日 平商議所議員選挙

平商工会議所では二十八日午後二時から同所会議室で常議員会を開き、明年二月十三日で任期満了となる議員（六十名）改選の日取りについて協議した結果、三月二十八日に選挙を執行することに決定した。なお選挙に関する議員総会は一月十一日午後三時から開く。

バスに轢かれて死亡

二日午後八時二十五分ころ常磐市傾城地内国道上を自転車で通行中ツトから現金三万九千円在中の財布をスリ取られたと平鉄道公安室に届出た。

今晩の映画

▼聚楽館
ヤ七〇〇 カ四〇 動物の世界 九日マデ
ヤ九〇〇 ハ四〇 最後の銃撃 八日マデ

▼平館
ハ二五 台風騒動記
ハ三五 りんどう獅 八日マデ

▼民劇
ヤ一〇 眠狂四郎無頼控 八日マデ
ハ四〇 歌う不夜城

▼東映劇場
ハ二〇 大江戸喧嘩纏
ハ三五 七つの誓い 八日マデ

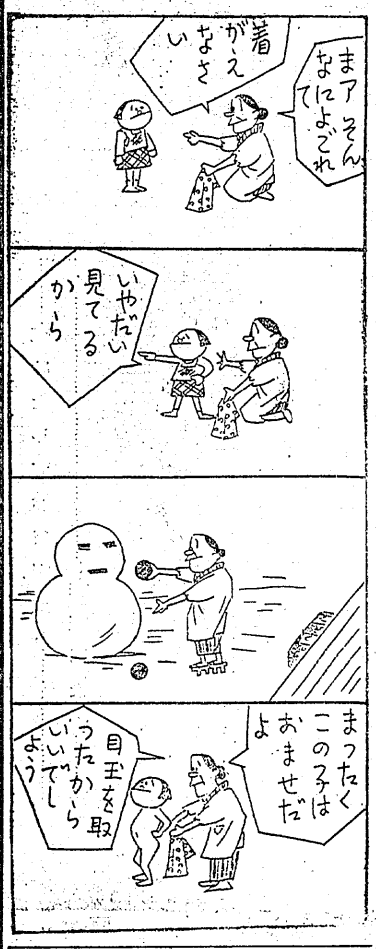
▼世界館
ヤ二〇 第三非常線
ハ二〇 君を撃す 七日マデ

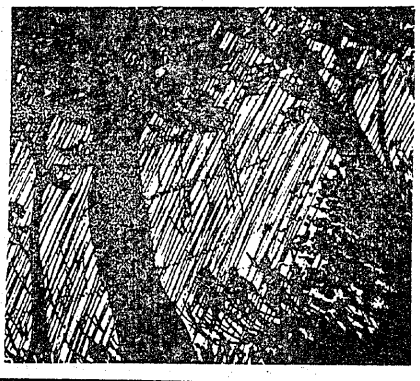
▼ひかり座
ヤ二五 最初のテキサス人
ハ二五 オドンゴ

今晩のラジオ

◆NHK（第一）
六〇〇 子供のシンブン
六四〇 スポーツだより
七一五 録音ニュース
七二五 花の星座
八一五 浪曲
八二五 ニュース解説
九二五 歌謡ドラマ
九四五 録音構成
一〇一五 放送劇

◆ラジオ福島
六〇五 新春噺話ファンタジー
六二〇 競馬天狗
六四〇 音楽の小箱
七一〇 録音ニュース
七一五 中合アワー
七二〇 エンゼルタイム
八〇〇 楽人歌合戦
八二〇 テルミーおしやれ
ミュージック
九〇〇 明色歌謡ゲーム
九二〇 新春風流バラエティ
一〇〇五 名作アルバム
一〇一〇 夜の案内
一〇一五 夜の調べ





少年オツテナ 67

豪雨

えと文 谷田部風太郎

一時間。二時間。三時間……雨はやむどころか、ますます強くなつて、みんなは、じょじょになつてしまいました。日も暮れたらしく、あたりはまつ暗です。

「獣目だ。もつと奥へ逃げよう。大きな木を見つけて、その下で雨やどりをしよう」

みんなは森の奥へ入つていきました。

「あそこにある木は大分太いよ。あつちへ行こう」

こんなときは視力のいいレバに限ります。

レバは闇の中でもどんどん駈けていくのでした。後の三人もおくれまいとつづきます。

「ここならいい枝も拡がつてるから晴れるまで我慢しよう」「だが大きいねえ こんな大きな木は少ないや、おや、こつちの方はぼらになつているよ？」

レバは裏側の方へまわると、大きな声でみんなを呼びました。

「なにつ、穴だつて、それはしめた。みんな入るかつ？」

三人とも裏の方へ廻りました。

「大部中はひろいようだな……こりやあ、みんな入れるよ。だが、少し気味が悪いね」

カバルも手さぐりで入口のところをなぜていたが、あまり中が暗いので「入つてたら大変だよ。灯りをつけてみようか」

こいつありがたい。だが、へんだなあ。こんなところに誰が入れたんだろう？」

「だれかいるんじやないか？」

「誰もいないよ」

「では、最近まで誰かが居たんだね……」

何といつても天の助けです。少年たちは、枯草を被つて丸くなりました。とそのときです。ピシャピシャと足音をたてて、こつちへ駈けてくるものがありました。

みんなはギヨツとして聞き耳をたてました。（つづく）

「だめだ。つけるものがみんなぬれてしまつた。それより、思いきつて一緒にとびこんだらどうだ。こうしたら、いくらでもぬれるばかりだ」

「よし入ろう」。

四人は一塊になつたまま、洞穴の中へとびこみました。中は思つたより広く、少しくぼんでいるので、みんなはころころと転げて、こつんこつんと頭をぶつけあいました。

「いたいつ！」

「いたいつ！」

「おやつ、草がいつぱいあるよ

明けまして御芽出度う御座居います
成田山初詣では
ロマンスカーでどうぞ
団体募集
期日 1月3日、4日、5日、6日、
会費 一人700円（バス代のみ）
人員 毎回 120名様
コース 平 5、00～水戸～鹿島神社～香取神社～成田山～宗吾霊堂～平着 22、30
申込先 常磐観光社
又は 常磐交通各営業所
常磐交通自動車KK
TEL 2200・2201・2202

お知らせ
もと従業員 齋藤謹一郎
右の者都合により今後当店とは何ら関係がなくなりましたのでお知らせいたします
御得意様
コマツ看板店
平市田町五十四番地
電話 一三四七番

石炭コークス
火力の強い 徳用石炭
火持の長い
カスの少い
◆電話三七番・二三七番へ一俵よりお届けいたします
平市田町 常磐炭礦販売会社

石油価格改訂に就き御願い
中東動乱による海上運賃の騰貴により輸入価格は漸次上昇を続けて居り、円滑なる供給を計る為には価格を上げて頂く外致し方なく、三十二年一月一日より左記価格御諒承の上此上共御引立下さる様御願申上げます
記
一、普通ガソリン 一立に付 四〇円
一、ハイオクタンガソリン 〃 四六円
一、白灯油 〃 三〇円
（十八立正味五四〇円）
一、軽油（税共） 一立に付 三〇円
一、混合油 〃 五〇円
一、モビール冬季用 〃 六五円
一、〃 中候用 〃 七〇円
福島県石油業協同組合

謹賀新年

…昭和卅二年度新春を皆様と共にお祝い申上げます…

内科
呼吸器科
後藤医院
後藤全久
平市古館台町（県社下）電一〇三六

レストラン
◇本年も相変らずお引立の程を
伏して御願い申上げます
サロン
平市銀座街　電五九二

便利定期急行いわき
◎仙台　◎相馬　◎原町　◎浪江　◎平立　◎日戸　◎水京　◎東京
…定期便の御用は
…迅速・確実・親切を
…モツトーとする
KK磐城貨物自動車
平営業所
平市新川町　TEL187・2037

割烹一の井
平市三田小路　TEL318

レストラン　サニー

謹賀新年

…昭和卅二年度新春を皆様と共にお祝い申上げます…

産婦人科
齋藤医院
斎藤正雄
平市南町五六　電九〇二

賀正

明けましてお目出度う
御座居ます

日立酸素平販売所
平市童子町　電一六七

常磐ヤクルト株式会社
社長　塩満甫
平市松ケ岡公園下　電(呼)一四一三

平製綿株式会社
代表取締役　鵜沼彦茂
専務取締役　鵜沼朗
平市二丁目　電七四八

昭和三十二年
新春をお喜び申上げます

皆様に愛される店
タイラ運動具店
平市才槌小路　電一〇八

◇土木建築設計及施行　◇建設大臣登録第(ニ)一一七〇
ユタカ建設工業株式会社平出張所
所長　佐藤房次
平市才槌小路　電一二七・二七四

◉本年も何卒お引立の程をお願い申上げます
旭製パン店
所長　鈴木浩
平市鎌田町　電一八六五

1957

本年も何卒旧に倍し…
ましてお引立の程を…
芹沢材木店
芹沢政資
本店平市　電四七・工場小川町　電四・販売所平市　電一九四七
取引銀行　七七銀行平支店

ダイハツ号
星野モーター商会
平市南町　電七〇四・一四九〇

◎お車の御用命は本年も是非
株式会社尼子タクシー
取締役社長　吉田健造
平営業所　第六四〇　好間営業所　電七二

磐城興業株式会社
取締役社長　磯崎隆次
常務取締役　茂木茂
平市佃町三　電二九七

賀
正
福島縣クリーニング協同組合
石城支部
公休日　第一日曜日　第三日曜日

平木工産業有限会社
専務取締役　鈴木四男
平市佃町十一　電七七四

財団法人石城精神医学研究所
附属新田目病院
院長　新田目五郎
副院長　鈴木将夫
分院長　角田達也
医員　高橋憲司
本院　平市才槌小路二四　電一五
分院　平市上荒川安草

皆様の食堂
◇卅二年度の新春を迎えますと共に
◇皆様の富士を旧に倍してお引立の程を
富士食堂
平市材木町（本館）電六七七　（別館）電五六一

平市金融団
茨城相互銀行平支店
七十七銀行平支店
常陽銀行平支店
大東相互銀行平支店
平信用金庫
東邦銀行平支店
日本勧業銀行平支店
富士銀行平支店
福島相互銀行平支店
福島相互銀行紺屋町支店
（五十音順）

あけまして
おめでとう御座居ます
ヨシダカバン店
平駅前　電四九九

更生医療指定病院・労災保険指定病院
肢体不自由者相談所
財団法人竹林病院
本院　平市十五丁目　電八一一・六〇八
分院　平市役所前　電二二七四
副院長　竹庄津
医部長　林司貞
〃　中島森守義
村田貫幸
吉雄道寛聡男